

ネイティブ ストレプトマイセス カヌス グリセロキナーゼ

Cat. No. NATE-0289

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 グリセロールキナーゼは、トリグリセリドおよびグリセロホスファリピッドの合成に関与するリン酸転移酵素です。グリセロールキナーゼは、MgATP依存的なグリセロールのリン酸化を触媒し、sn-グリセロール-3-リン酸を生成し、グリセロールの利用における律速酵素です。また、フルクトース-1,6-ビスリン酸によるフィードバック調節の影響を受けます。

別名 EC 2.7.1.30; グリセロキナーゼ; GK; ATP:グリセロール-3-リン酸転移酵素; グリセロールキナーゼ (リン酸化); グリセリンキナーゼ; 9030-66-4

製品情報

由来 ストレプトマイセス・カヌス

形態 凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.1.30

CAS登録番号 9030-66-4

活性 10-30 ユニット/mg タンパク質 (ビウレット)

単位定義 1ユニットは、pH 9.8、25°CでPK/LDHと結合したシステムにおいて、1分あたり1.0 μmoleのグリセロールとATPをL-α-グリセロホスフェートとADPに換えます。

保管・発送情報

保存方法 -20°C